

# 「米国の声」裏に日本

JCJ賞贈賞式 猿田氏が講演

## 基地報道巡る疑問呈す



猿田佐世氏

日米外交に影響を与える  
知日派は5〜30人で、日本  
政府から米シンクタンクへ  
の資金提供や、知日派のい  
る大学への寄付があるとし  
「2016年は少なくとも  
29億円に上る」と説明。

「シンクタンクによるワ  
シントンでの会議を日本の  
資金で開き、聴衆の多くは  
日本人。それを聞いた日本  
メディアが記事を書き『米  
国の情報』として広まる。  
メディアの作り出した神話  
だ」と指摘した。

【東京】シンクタンクの  
新外交イニシアティブ（N  
D）の猿田佐世代表（国際  
弁護士）は18日、JCJ賞  
贈賞式に先立ち「日本メデ  
ィアと国際報道」と題して  
記念講演した。辺野古への  
基地建設や原発再稼働など  
を求める「米国の声」は、  
日本側のロビー活動や資金  
提供が介在して影響を及ぼ  
し、「知日派」の意見とし  
てワシントンから日本に届  
いていると述べた。

（1面に関連）

猿田氏は「ワシントンに  
住んでいると実際は違う」  
と指摘。「知日派」で名高  
いアーミテージ元 국무副長  
官が普天飛行場返還を巡  
り「沖縄であれだけ反対し  
ているのだから、辺野古以  
外のプランB（代替案）が  
あった方がいい」と語って  
いてもメディアで伝えられ  
ないとし、「米国とは誰な  
のか疑問が湧く」という。

180819 沖縄タイムス 28面